

鎌倉地域の道路交通問題に関する調査(鎌倉地域の居住者)

1. ○月○日(日)に鎌倉地域(別紙資料1に示した地域)で運転された全ての動きについてお聞きします。

Q1. あなたのお住まいはどちらですか?

字 丁目
 ↓(字名は下記から選択、丁目はある場合のみ記入)

1. 浄明寺 2. 二階堂 3. 西御門 4. 雪ノ下 5. 扇ガ谷 6. 小町 7. 大町 8. 材木座 9. 由比ガ浜 10. 御成町
11. 笹目町 12. 佐助 15. 長谷

Q2. あなたのお宅には自動車は何台ありますか?

1. ある () 台 2. なし (⇒Q4に進んでください)

Q3. ○月○日に自動車を使いましたか?

1. 使った () 台 2. 使っていない (⇒Q4に進んでください)

使った全ての車の鎌倉地域での動き(家を出て、帰ってくるまで)をお答えください。
鎌倉地域の外での運転は記入の必要はありません。

- 運転回数の1回は、運転者に係らず、駐車していた自動車に乗り込んだ地点を出発地、次に車を駐車させた地点を到着地とする運転とし、途中の一時駐車(コンビニ等への立寄り等)などは数えません。但し、家から買物目的でコンビニに買物に行った場合は1回となります。
〔例えば、家から商店まで買物に出かけ(1回)、帰宅(2回)した場合は2回となります。〕
- 運転回数「1」の出発地点番号は、同封した資料1(鎌倉地域区分・道路案内図)に従い、お住まいのある地点番号(1~13)を記入してください。
- 鎌倉地域の外に出た場合は、資料1の出口の道路番号(①~⑫)を記入し、通過した概ねの時間を到着時間としてください。
- 2台目以降(最大3台まで)は別紙の資料2に記入してください。

同封した資料1を参照してください

1台目

運転回数	出発地点番号	出発時間(24時間表示)	到着地点番号	到着時間(24時間表示)	目的(該当する全てのものをお選びください)
1	:	:	:	:	1. 観光・参拝、2. 買物・私用、3. 飲食、4. 法事、5. 通勤・通学、6. 仕事、7. 送迎 8. その他(具体的)
2	:	:	:	:	1. 観光・参拝、2. 買物・私用、3. 飲食、4. 法事、5. 通勤・通学、6. 仕事、7. 送迎 7. その他(具体的)
3	:	:	:	:	1. 観光・参拝、2. 買物・私用、3. 飲食、4. 法事、5. 通勤・通学、6. 仕事、7. 送迎 8. その他(具体的)
4	:	:	:	:	1. 観光・参拝、2. 買物・私用、3. 飲食、4. 法事、5. 通勤・通学、6. 仕事、7. 送迎 8. その他(具体的)
5	:	:	:	:	1. 観光・参拝、2. 買物・私用、3. 飲食、4. 法事、5. 通勤・通学、6. 仕事、7. 送迎 8. その他(具体的)
6	:	:	:	:	1. 観光・参拝、2. 買物・私用、3. 飲食、4. 法事、5. 通勤・通学、6. 仕事、7. 送迎 8. その他(具体的)

2. 休日(土日祝日)に鎌倉地域の外の地域に行く交通手段についてお聞きします。

Q4. 鎌倉地域の外の地域(例えば、大船や逗子市等)に行く頻度をお答えください

1. ほぼ毎回 2. 毎週1回程度 3. 2週間に1回程度 4. 1ヶ月に1回程度
5. 1年間に4~5回程度 6. 1年間に1回程度 7. その他()
8. ほとんど行かない(⇒Q9に進んでください)

Q5. Q4で「1~7」を選んだ方にお聞きします。鎌倉地域の外の地域に行く時の交通手段と、その概ねの利用割合をご記入ください。

交通手段	利用割合
1. 自動車	概ね()%
2. バイク	概ね()%
3. 鉄道	概ね()%
4. バス	概ね()%
5. 自転車	概ね()%
6. 徒歩	概ね()%
7. その他(具体的に:)	概ね()%
合計	(100)%

Q6. Q5で「1」の自動車を利用すると回答した方にお聞きします。車を利用する理由は何ですか? 該当する全てに○を付けてください

1. 自宅から目的地まで鉄道やバスを使うよりも、到着時間が早い
2. 幼児、高齢者等の同乗者がおり、鉄道やバスでの移動は疲れるため
3. 他の交通手段でも利用できるが同乗者を含めると車の方が“割安”に感じるため
4. 他にも立ち寄りところがあり車以外では不便なため
5. 買物等で荷物があるため
6. その他()

Q7. Q5で「3」の鉄道を利用すると回答した方にお聞きします。鉄道を利用する理由は何ですか? 該当する全てに○を付けてください

1. 自動車を使えないため(保有していない、免許を持っていない等)
2. 鉄道の利用が最も便利のため 3. 遅れが少なく所要時間が安定しているため
4. 料金が安い 5. 交通渋滞の発生が予測されるため 6. 飲酒を伴うため
7. その他()

Q8. Q5で「4」のバスを利用すると回答した方にお聞きします。バスを利用する理由は何ですか? 該当する全てに○を付けてください

1. 自動車を使えないため(保有していない、免許を持っていない等) 2. バスの利用が最も便利のため
3. 料金が安い 4. 飲酒を伴うため 5. その他()

3. 休日の鎌倉地域の交通渋滞についてお聞きします。

Q9. 休日の鎌倉地域の交通渋滞についてどのようにお考えですか?あなたのお考えに最も近いもの1つをお選びください。

1. 深刻であり、対策が必要 2. やや深刻であり、対策が必要
3. やや深刻であるが、許容できる程度 4. 深刻ではない

4. (仮称)「古都鎌倉 交通市民憲章」(案)についてお聞きします。

鎌倉地域では、特に休日の交通渋滞が著しく、市民生活に支障をきたしている状況です。その解決に向けては、自動車の利用を抑制し、徒歩と公共交通を中心とした交通環境をめざすことが必要です。同封した資料③(仮称)「古都鎌倉 交通市民憲章」は、市民や行政が進める取組みの精神を来訪者等に広くアピールするものであり、制定に向け検討を進めています。

Q10. (仮称)「古都鎌倉 交通市民憲章」(案)は、市民自らが過度な自動車利用を控えることを表明し、来訪者にも理解を求めることを基本にしています。この考え方に賛成ですか。

- 1. はい 2. いいえ
3. 賛成はできるが附帯する条件による(具体的に:)

Q11. 自動車を運転する方にお聞きします。鎌倉地域で自動車の乗入れや走行を制限とした場合、あなたはどのような協力ができますか。あなたのお考えに最も近いもの1つお選びください。

- 1. できる限り外出を控える 2. できる限り自動車の運転を控える
3. 混雑する地区を迂回する 4. 自動車の運転は従来通りせざるを得ない
5. その他(具体的に:)

5. 休日の自動車利用の抑制策についてお聞きします。

鎌倉市では、鎌倉地域に流入する来訪車両等への課金により、公共交通への転換を促し自動車利用の抑制を図る施策((仮称)鎌倉ロードプライシング)の実現化に向け検討を進めています。

Q12. (仮称)鎌倉ロードプライシングは、すべての土曜日、日祝日(1年間に120日程度)の午前8時~午後4時を基本に、鎌倉地域に流入する来訪車両等への課金を検討していますが、あなたのお考えに最も近いもの1つお選びください。

- 1. 原則的に全ての車両を対象とすべきであり、市民も対象とすることはやむを得ないと思う
2. 条件によっては、市民も対象としても良いと思う
3. 考え方は理解できるが、やはり市民は対象外とすべきだと思う
4. わからない 5. その他()

Q13. 「Q12」で「2. 条件によっては、市民も対象としても良いと思う」とお答えになった方にお聞きします。どのような条件が大切だと考えますか。あてはまるもの全てをお選びください。

- 1. 実施日がもう少し限定されていること(具体的に:)
2. 料金が安いこと 3. 料金徴収がスムーズであること
4. 代替の公共交通のサービスが向上していること
5. その他()

Q14. (仮称)鎌倉ロードプライシングの導入に向け、来訪者の理解を高めるために、市民の過度な自動車利用を控えることを促す方法として、来訪者の1割程度の料金(例えば100円)を徴収する考え方もあります。あなたのお考えに最も近いもの1つお選びください。

- 1. 考え方に賛同して、自動車の利用を控える
2. 考え方は賛同できるが、料金を払って自動車を利用する(理由:)
3. 考え方は賛同できない(理由:)
4. わからない 5. その他()

Q15. 自動車から徴収した収入は、様々な使い方があります。あなたはどのようにお考えになりますか。あてはまるもの全てをお選びください。

- 1. 歩きやすい道路を整備する 2. 公共交通を利用しやすいように、公共交通の運営に組み込む
3. その他()

Q16. 福岡県太宰府市では、歴史的文化遺産及び観光資源等の保全と整備を図るため、駐車場利用者に対し、駐車料金とは別に、100円の税金を徴収しています。こうした取組みを自動車利用の抑制策として、鎌倉地域で検討した場合、あなたのお考え最も近いものを1つお選びください。

- 1. 駐車料にプラス100円支払うのなら自動車の利用を控える
2. 駐車料金プラス100円支払うのなら、鎌倉地域以外に行くかもしれない
3. 駐車料金プラス100円を払って自動車を利用する
4. わからない 5. その他()

→ 料金が500円の場合はどうですか?

- 1. 自動車の利用を控える 2. 鎌倉地域以外に行くかもしれない 3. 自動車を利用する

Q17. 休日の鎌倉地域の交通渋滞が解消した場合、自動車の利用回数は増えますか?

- 1. 増えるかもしれない 2. 変わらない

Q18. 休日の鎌倉地域の交通渋滞が解消した場合、バスの利用回数は増えますか?

- 1. 増えるかもしれない 2. 変わらない

5. あなた自身についてお聞きします。

Q19. あなたの性別は?

- 1. 男性 2. 女性

Q20. あなたの年齢は?

- 1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代 7. 70代以上

Q21. あなたの職業は?

- 1. 農林水産業 2. 自営業(自宅勤務) 3. 自営業(通勤あり) 4. 会社員 5. 公務員
6. 自由業 7. 専業主婦 8. 兼業主婦(パート含む) 9. 学生
10. 無職(アルバイト含む)
11. その他(具体的に:)

Q22. 運転免許及びマイカーは保有されていますか?

- 1. 免許、マイカーとも保有している 2. 免許はあるがマイカーは保有していない
3. 免許、マイカーとも保有していない 4. その他()

Q23. 普段お使いになる車のETC(料金支払い自動システム)の設置状況についてお伺いします

Table with 2 columns: Question (e.g., ①車載器は付いていますか?), Answer options (e.g., 1. 付いている, 2. 付いていない).

Q24. あなたの自動車の使い方(運転、同乗を含む)は、次のどれに当てはまりますか?

- 1. ほぼ毎日使う 2. 週末などによく使う 3. 普段はあまり使わない

Q25. ご自宅から最寄りのバス停あるいは駅まで、徒歩何分ぐらいですか?

- ①最寄りのバス停 ()分ぐらい
②最寄りの駅()駅まで ()分ぐらい

Q26. 鎌倉地域の交通渋滞対策の取組み方について、ご意見をお聞かせください。

Empty text box for providing opinions on traffic congestion countermeasures.

鎌倉地域の道路交通問題に関する調査（鎌倉地域以外の居住者）

1. ○月○日（日）に鎌倉地域（別紙資料1に示した地域）で運転された全ての動きについてお聞きします。

Q1. あなたのお住まいはどちらですか？

□字 □丁目

↓（字名は下記から選択、丁目はある場合のみ記入）

1. 腰越 2. 津 3. 西鎌倉 4. 七里ガ浜東 5. 津西 6. 七里ガ浜 7. 梶原 8. 寺分 9. 山崎 10. 上町屋 11. 手広
12. 笛田 13. 常盤 14. 鎌倉山 15. 山ノ内 16. 台 17. 小袋谷 18. 大船 19. 高野 20. 岩瀬 21. 今泉 22. 今泉台
23. 台 24. 岡本 25. 玉縄 26. 植木 27. 城廻 28. 関谷 29. 十二所 30. 坂ノ下 31. 極楽寺 32. 稲村ガ崎

Q2. あなたのお宅には自動車は何台ありますか？

1. ある（ ）台 2. なし（⇒Q4に進んでください）

Q3. ○月○日（ ）に鎌倉地域〔同封した資料1（鎌倉地域区分・道路案内図）を参照〕を訪れるのに自動車を使いましたか？

1. 使った（ ）台 2. 使っていない（⇒Q4に進んでください）

使った全ての自動車の鎌倉地域での動きをお答えください。鎌倉地域の外での運転は記入の必要はありません。

運転回数の1回は、運転者に係わらず、駐車していた自動車に乗り込んだ地点を出発地、次に車を駐車させた地点を到着地とする運転とし、途中の一時駐車（コンビニ等への立寄り等）などは数えませんが、但し、家から買物目的でコンビニに買物に行った場合は1回となります。

〔例えば、家から商店まで買物に出かけ（1回）、帰宅（2回）した場合は2回となります。〕

- ・運転回数「1」は、資料1の鎌倉地域入口の道路番号（①～⑫）を記入し、通過した概ねの時間を出発時間としてください。
- ・鎌倉地域の外に出た場合は資料1の出口の道路番号（①～⑫）を記入し、通過した概ねの時間を到着時間としてください。
- ・2台目以降（最大3台まで）は別紙資料2に記入してください。

同封した資料1を参照してください

1台目

運転回数	出発地点番号	出発時間(24時間表示)	到着地点番号	到着時間(24時間表示)	目的 (該当する全てのものをお選びください)
1		:		:	1. 観光・参拝、2. 買物・私用、3. 飲食、4. 法事、5. 通勤・通学、6. 仕事、7. 送迎、8. 帰宅 9. その他（具体的）
2		:		:	1. 観光・参拝、2. 買物・私用、3. 飲食、4. 法事、5. 通勤・通学、6. 仕事、7. 送迎、8. 帰宅 9. その他（具体的）
3		:		:	1. 観光・参拝、2. 買物・私用、3. 飲食、4. 法事、5. 通勤・通学、6. 仕事、7. 送迎、8. 帰宅 9. その他（具体的）
4		:		:	1. 観光・参拝、2. 買物・私用、3. 飲食、4. 法事、5. 通勤・通学、6. 仕事、7. 送迎、8. 帰宅 9. その他（具体的）
5		:		:	1. 観光・参拝、2. 買物・私用、3. 飲食、4. 法事、5. 通勤・通学、6. 仕事、7. 送迎、8. 帰宅 9. その他（具体的）
6		:		:	1. 観光・参拝、2. 買物・私用、3. 飲食、4. 法事、5. 通勤・通学、6. 仕事、7. 送迎、8. 帰宅 9. その他（具体的）

2. 休日（土日祝日）の鎌倉地域への交通手段についてお聞きします。

Q4. 休日に鎌倉地域を訪れる頻度をお答えください

1. ほぼ毎回 2. 毎週1回程度 3. 2週間に1回程度 4. 1ヶ月に1回程度
5. 1年間に4～5回程度 6. 1年間に1回程度 7. その他（ ）
8. ほとんど行かない（⇒Q9に進んでください）

Q5. Q4で「1～7」を選んだ方にお聞きします。鎌倉地域への交通手段と、その概ねの利用割合をご記入ください。

交通手段	利用割合
1. 自動車	概ね（ ）%
2. バイク	概ね（ ）%
3. 鉄道	概ね（ ）%
4. バス	概ね（ ）%
5. 自転車	概ね（ ）%
6. 徒歩	概ね（ ）%
7. その他（具体的に：_____）	概ね（ ）%
合計	（100）%

Q6. Q5で「1」の自動車を利用すると回答した方にお聞きします。自動車を利用する理由は何ですか？該当する全てに○を付けてください

1. 自宅から鎌倉地域まで鉄道やバスを使うよりも、到着時間が早い
2. 幼児、高齢者等の同乗者がおり、鉄道やバスでの移動は疲れるため
3. 他の交通手段でも利用できるが同乗者を含めると自動車の方が“割安”に感じるため
4. 他にも立ち寄り場所があり自動車以外では不便なため
5. 買物等で荷物があるため
6. その他（ ）

Q7. Q5で「3」の鉄道を利用すると回答した方にお聞きします。鉄道を利用する理由は何ですか？該当する全てに○を付けてください

1. 自動車を使えないため（保有していない、免許を持っていない等）
2. 鉄道の利用が最も便利のため 3. 遅れが少なく所要時間が安定しているため
4. 料金が安い 5. 交通渋滞の発生が予測されるため 6. 飲酒を伴うため
7. その他（ ）

Q8. Q5で「4」のバスを利用すると回答した方にお聞きします。バスを利用する理由は何ですか？該当する全てに○を付けてください

1. 自動車を使えないため（保有していない、免許を持っていない等）
2. バスの利用が最も便利のため 3. 料金が安い 4. 飲酒を伴うため
5. その他（ ）

3. 休日の鎌倉地域の交通渋滞についてお聞きします。

Q9. 休日の鎌倉地域の交通渋滞についてどのようにお考えですか？あなたのお考えに最も近いもの1つお選びください。

1. 深刻であり、対策が必要 2. やや深刻であり、対策が必要
3. やや深刻であるが、許容できる程度 4. 深刻ではない

4. (仮称)「古都鎌倉 交通市民憲章」(案)についてお聞きします。

鎌倉地域では、特に休日の交通渋滞が著しく、市民生活に支障をきたしている状況です。その解決に向けては、自動車の利用を抑制し、必要に応じて抑制を図り、徒歩と公共交通を中心とした交通環境をめざすことが必要です。同封した資料3(仮称)「古都鎌倉 交通市民憲章」は、市民や行政が進める取組みの精神を来訪者等に広くアピールするものであり、制定に向け検討を進めています。

Q10. (仮称)「古都鎌倉 交通市民憲章」(案)は、市民自らが過度な自動車利用を控えることを表明し、来訪者にも理解を求めることを基本にしています。この考え方に賛成ですか。

- 1. はい 2. いいえ 3. 賛成はできるが附帯する条件による(具体的に:)

Q11. 自動車を運転する方にお聞きします。鎌倉地域で自動車の乗入れや走行を制限するとした場合、あなたはどのような協力をしますか。あなたのお考えに最も近いもの1つお選びください。

- 1. できる限り外出を控える 2. できる限り自動車の運転を控える 3. 混雑する地区を迂回する 4. 自動車の運転は従来通りせざるを得ない 5. その他(具体的に:)

5. 休日

鎌倉市では、鎌倉地域に流入する来訪車両等への課金により、公共交通への転換を促し自動車利用の抑制を図る施策((仮称)鎌倉ロードプライシング)の実現化に向け検討を進めています。

Q12. (仮称)鎌倉ロードプライシングは、すべての土曜日、日祝日(1年間に120日程度)の午前8時~午後4時を基本に、鎌倉地域に流入する来訪車両等への課金を検討していますが、あなたのお考えに最も近いもの1つお選びください。

- 1. 原則的に全ての車両を対象とすべきであり、市民も対象とすることはやむを得ないと思う 2. 条件によっては、市民も対象としても良いと思う 3. 考え方は理解できるが、やはり市民は対象外とすべきだと思う 4. わからない 5. その他()

Q13. 「Q12」で「2. 条件によっては、市民も対象としても良いと思う」とお答えになった方にお聞きします。どのような条件が大切だと考えますか。あてはまるもの全てをお選びください。

- 1. 実施日がもう少し限定されていること(具体的に:) 2. 料金が安いこと 3. 料金徴収がスムーズであること 4. 代替の公共交通のサービスが向上していること 5. その他()

Q14. (仮称)鎌倉ロードプライシングの導入に向け、来訪者の理解を高めるために、市民の過度な自動車利用を控えることを促す方法として、来訪者の1割程度の料金(例えば100円)を徴収する考え方もあります。あなたのお考えに最も近いもの1つお選びください。

- 1. 考え方に賛同して、自動車の利用を控える 2. 考え方は賛同できるが、料金を払って自動車を利用する(理由:) 3. 考え方は賛同できない(理由:) 4. わからない 5. その他()

Q15. 自動車から徴収した収入は、様々な使い方があります。あなたはどのようにお考えになりますか。あてはまるもの全てをお選びください。

- 1. 歩きやすい道路を整備する 2. 公共交通を利用しやすいように、公共交通の運営に組み込む 3. その他()

Q16. 福岡県太宰府市では、歴史的文化遺産及び観光資源等の保全と整備を図るため、駐車場利用者に対し、駐車料金とは別に、100円の税金を徴収しています。こうした取組みを自動車利用の抑制策として、鎌倉地域で検討した場合、あなたのお考え最も近いものを1つお選びください。

- 1. 駐車料にプラス100円支払うのなら自動車の利用を控える 2. 駐車料金プラス100円支払うのなら、鎌倉地域以外に行くかもしれない 3. 駐車料金プラス100円を払って自動車を利用する 4. わからない 5. その他()

→ 料金が500円の場合はどうですか?

- 1. 自動車の利用を控える 2. 鎌倉地域以外に行くかもしれない 3. 自動車を利用する

Q17. 休日の鎌倉地域の交通渋滞が解消した場合、鎌倉地域への自動車での来訪回数は増えますか?

- 1. 増えるかもしれない 2. 変わらない

Q18. 休日の鎌倉地域の交通渋滞が解消した場合、鎌倉地域へのバスでの来訪回数は増えますか?

- 1. 増えるかもしれない 2. 変わらない

5. あなた自身についてお聞きします。

Q19. あなたの性別は?

- 1. 男性 2. 女性

Q20. あなたの年齢は?

- 1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代 7. 70代以上

Q21. あなたの職業は?

- 1. 農林水産業 2. 自営業(自宅勤務) 3. 自営業(通勤あり) 4. 会社員 5. 公務員 6. 自由業 7. 専業主婦 8. 兼業主婦(パート含む) 9. 学生 10. 無職(アルバイト含む) 11. その他(具体的に:)

Q22. 運転免許及びマイカーは保有されていますか?

- 1. 免許、マイカーとも保有している 2. 免許はあるがマイカーは保有していない 3. 免許、マイカーとも保有していない 4. その他()

Q23. 普段お使いになる車のETC(料金支払い自動システム)の設置状況についてお伺いします

①車載器は付いていますか?	1. 付いている 2. 付いていない
②ETCカードの利用・保有状況	1. 車に乗る時は常時持っている 2. 高速道路等を利用する時に持っている 3. 持っていない 4. その他()

Q24. あなたの自動車の使い方(運転、同乗を含む)は、次のどれに当てはまりますか?

- 1. ほぼ毎日使う 2. 週末などによく使う 3. 普段はあまり使わない

Q25. ご自宅から最寄りのバス停あるいは駅まで、徒歩何分ぐらいですか?

- ①最寄りのバス停()分ぐらい ②最寄りの駅()分ぐらい

Q26. 鎌倉地域の交通渋滞対策の取組み方について、ご意見をお聞かせください。

鎌倉地域の道路交通問題に関する調査(鎌倉地域の事業所)

1. ○月○日(日)に鎌倉地域(別紙資料1に示した地域)で運転された全ての動きについてお聞きします。

Q1. 御社の事業所はどちらですか? 字 丁目
 ↓(字名は下記から選択、丁目はある場合のみ記入)

1. 浄明寺 3. 二階堂 4. 西御門 5. 雪ノ下 6. 扇ガ谷 7. 小町 8. 大町 9. 材木座 10. 由比ガ浜 11. 御成町 12. 笹目町 13. 佐助 14. 長谷

【営業車両について】

Q2. 事業所には営業車が何台ありますか?
 1. ある()台 2. なし(⇒Q5に進んでください)

Q3. 営業車のETC(料金支払い自動システム)の設置状況についてお伺いします

①車載器は付いていますか?	1. 付いている()台 2. 付いていない()台
②ETCカードの利用・保有状況	1. 車に乗る時は常時持っている 2. 高速道路等を利用する時に持っている 3. 持っていない 4. その他()

Q4. ○月○日()に営業車を使いましたか?
 1. 使った()台 2. 使っていない(⇒Q5に進んでください)

使った営業車について別紙資料1に示す鎌倉地域での動き(事業所を出て、帰社するまで)をお答えください。鎌倉地域の外での運転については記入の必要はありません。

〔記入にあたっての注意事項〕

- ・運転回数の1回は、運転者に係わらず、駐車していた自動車に乗り込んだ地点を出発地、次に車を駐車させた地点を到着地とする運転とし、途中の一時駐車(コンビニ等への立寄り等)などは数えません。但し、事務所から買物目的でコンビニに買物に行った場合は1回となります。
- 〔例えば、事務所からA社まで商談に出かけ(1回)、帰社(2回)した場合は2回となります。〕
- ・運転回数「1」の出発地点番号は、同封した資料1(鎌倉地域区分・道路案内図)に従い、事業所のある地点番号(1~13)を記入してください。
- ・鎌倉地域の外に出た場合は、資料1の出口の道路番号(①~⑫)を記入し、通過した概ねの時間を到着時間としてください。
- ・3台目以降(最大5台まで)は別紙資料2に記入してください。

同封した資料1を参照してください					営業車：1台目
運転回数	出発地点番号	出発時間(24時間表示)	到着地点番号	到着時間(24時間表示)	目的(該当する全てのものをお選びください)
1		:		:	1. 営業(物品の運搬あり)、2. 営業(物品の運搬なし)、3. 配達、4. 送迎、5. 出張業務、6. 帰社、7. その他(具体的)
2		:		:	1. 営業(物品の運搬あり)、2. 営業(物品の運搬なし)、3. 配達、4. 送迎、5. 出張業務、6. 帰社、7. その他(具体的)
3		:		:	1. 営業(物品の運搬あり)、2. 営業(物品の運搬なし)、3. 配達、4. 送迎、5. 出張業務、6. 帰社、7. その他(具体的)
4		:		:	1. 営業(物品の運搬あり)、2. 営業(物品の運搬なし)、3. 配達、4. 送迎、5. 出張業務、6. 帰社、7. その他(具体的)
5		:		:	1. 営業(物品の運搬あり)、2. 営業(物品の運搬なし)、3. 配達、4. 送迎、5. 出張業務、6. 帰社、7. その他(具体的)
6		:		:	1. 営業(物品の運搬あり)、2. 営業(物品の運搬なし)、3. 配達、4. 送迎、5. 出張業務、6. 帰社、7. その他(具体的)

同封した資料1を参照してください					営業車：2台目
運転回数	出発地点番号	出発時間(24時間表示)	到着地点番号	到着時間(24時間表示)	目的(該当する全てのものをお選びください)
1		:		:	1. 営業(物品の運搬あり)、2. 営業(物品の運搬なし)、3. 配達、4. 送迎、5. 出張業務、6. 帰社、7. その他(具体的)
2		:		:	1. 営業(物品の運搬あり)、2. 営業(物品の運搬なし)、3. 配達、4. 送迎、5. 出張業務、6. 帰社、7. その他(具体的)
3		:		:	1. 営業(物品の運搬あり)、2. 営業(物品の運搬なし)、3. 配達、4. 送迎、5. 出張業務、6. 帰社、7. その他(具体的)
4		:		:	1. 営業(物品の運搬あり)、2. 営業(物品の運搬なし)、3. 配達、4. 送迎、5. 出張業務、6. 帰社、7. その他(具体的)
5		:		:	1. 営業(物品の運搬あり)、2. 営業(物品の運搬なし)、3. 配達、4. 送迎、5. 出張業務、6. 帰社、7. その他(具体的)
6		:		:	1. 営業(物品の運搬あり)、2. 営業(物品の運搬なし)、3. 配達、4. 送迎、5. 出張業務、6. 帰社、7. その他(具体的)

Q5. ○月○日()に社員が通勤で車を使いましたか?
 1. 使った()人 2. 使っていない(⇒次頁Q6に進んでください)

使った車の通勤経路をお答えください。

- ・自宅が鎌倉地域の場合、出発地点番号は資料1の地点番号(1~13)を記入し、出発した概ねの時間を出発時間としてください。
- ・自宅が鎌倉地域外の場合、出発地点番号は、資料1の道路番号(①~⑫)を記入し、出発した概ねの時間を出発時間としてください。
- ・最大10人までご記入してください。

同封した資料1を参照してください				
	出発地点番号	出発時間(24時間表示)	到着地点番号	到着時間(24時間表示)
1人目		:		:
2人目		:		:
3人目		:		:
4人目		:		:
5人目		:		:
6人目		:		:
7人目		:		:
8人目		:		:
9人目		:		:
10人目		:		:

※到着地点は事業所の地点番号をご記入ください(全て同じ)

2. 休日（土日祝日）の事業所に係わる交通手段についてお聞きします。

Q6. 事業所に係わる休日の日常的なある1日の交通手段について、お聞きします。①～③については社員の方、④～⑥は来訪者の方の交通手段について、概ねの利用状況をご記入ください。なお、自動車については台数もお答えください。

項目	交通手段								計
	鉄道	バス	自動車	バイク	自転車	徒歩	その他 ()		
社員	①通勤	約()%	約()%	約()% 約()台	約()%	約()%	約()%	約()%	100%
	②配達	約()%	約()%	約()% 約()台	約()%	約()%	約()%	約()%	100%
	③その他 ()	約()%	約()%	約()% 約()台	約()%	約()%	約()%	約()%	100%
来訪者	①お客様	約()%	約()%	約()% 約()台	約()%	約()%	約()%	約()%	100%
	②配達	約()%	約()%	約()% 約()台	約()%	約()%	約()%	約()%	100%
	③その他 ()	約()%	約()%	約()% 約()台	約()%	約()%	約()%	約()%	100%

3. 休日の鎌倉地域の交通渋滞についてお聞きします。

Q7. 休日の鎌倉地域の交通渋滞についてどのようにお考えですか？あなたのお考えに最も近いもの1つをお選びください。

1. 深刻であり、対策が必要 2. やや深刻であり、対策が必要
3. やや深刻であるが、許容できる程度 4. 深刻ではない

4. (仮称)「古都鎌倉 交通市民憲章」(案)についてお聞きします。

鎌倉地域では、特に休日の交通渋滞が著しく、市民生活に支障をきたしている状況です。その解決に向けては、自動車の利用を抑制し、徒歩と公共交通を中心とした交通環境をめざすことが必要です。同封した(仮称)「古都鎌倉 交通市民憲章」は、市民や行政が進める取組みの精神を来訪者等に広くアピールするものであり、制定に向け検討を進めています。

Q8. (仮称)「古都鎌倉 交通市民憲章」(案)は、市民(市内事業所を含む)自らが過度な自動車利用を控えることを表明し、来訪者にも理解を求めることを基本にしています。この考え方に賛成ですか。

1. はい 2. いいえ 3. 賛成はできるが附帯する条件による(具体的に:)

Q9. Q6で御社の社員が休日に自動車を利用する場合にお聞きします。鎌倉地域で自動車の乗入れや走行を制限するとした場合、御社はどのような協力ができますか。あなたのお考えに最も近いもの1つをお選びください。

1. できる限り自動車の運転を控える 2. 混雑する地区を迂回する
3. 自動車の運転は従来通りせざるを得ない 4. その他(具体的に:)

5. 休日の自動車利用の抑制策についてお聞きします。

鎌倉市では、鎌倉地域に流入する来訪車両等への課金により、公共交通への転換を促し自動車利用の抑制を図る施策((仮称)鎌倉ロードプライシング)の実現化に向け検討を進めています。

Q10. (仮称)鎌倉ロードプライシングは、**すべての土曜日、日祝日(1年間に120日程度)の午前8時～午後4時**を基本に、鎌倉地域に流入する来訪車両等への課金を検討していますが、あなたのお考えに最も近いもの1つをお選びください。

1. 原則的に全ての車両を対象とすべきであり、市内事業所の車両も対象とすることはやむを得ないと思う
2. 条件によっては、市内事業所の車両も対象としても良いと思う
3. 考え方は理解できるが、やはり市内事業所の車両は対象外とすべきだと思う
4. わからない 5. その他()

Q11. 「Q10」で「2. 条件によっては、市内事業所の車両も対象としても良いと思う」とお答えになった方にお聞きします。どのような条件が大切だと考えますか。あてはまるもの全てをお選びください。

1. 実施日がもう少し限定されていること(具体的に:)
2. 料金が安いこと 3. 料金徴収がスムーズであること 4. 代替の公共交通のサービスが向上していること
5. その他()

Q12. (仮称)鎌倉ロードプライシングの導入に向け、来訪者の理解を高めるために、市民の過度な自動車利用を控えることを促す方法として、来訪者の1割程度の料金(例えば100円)を徴収する考え方もあります。あなたのお考えに最も近いもの1つをお選びください。

1. 考え方に賛同して、自動車の利用を控える
2. 考え方は賛同できるが、料金を払って自動車を利用する(理由:)
3. 考え方は賛同できない(理由:)
4. わからない 5. その他()

Q13. 自動車から徴収した収入は、様々な使い方があります。あなたはどのようにお考えになりますか。あてはまるもの全てをお選びください。

1. 歩きやすい道路を整備する 2. 公共交通を利用しやすいように、公共交通の運営に組み込む
3. その他()

Q14. 休日の鎌倉地域の交通渋滞が解消した場合、営業車の利用回数は増えますか？

1. 増えるかもしれない 2. 変わらない

6. 事業所についてお聞きします。

Q15. 事業所の業種は？

1. 建設業 2. 製造業 3. 電気・ガス・熱供給業 4. 通信業 5. 卸売業
6. コンビニエンスストア 7. 小売業 8. 飲食店 9. 金融・保険業
10. 不動産業 11. サービス業 12. その他()

Q16. 事業所(当地)の従業員数は？

約()人

Q17. 事業所の定休日は？

1. 日曜日 2. 土曜日、日曜日 3. 日祝日 4. 平日()曜日 5. 年中無休
6. その他()

Q18. 事業所から最寄りのバス停あるいは駅まで、徒歩で何分ぐらいですか？

- ①最寄りのバス停()分ぐらい
②最寄りの駅()分ぐらい

Q19. 鎌倉地域の交通渋滞対策の取組み方について、ご意見をお聞かせください。

以上でアンケート調査は終了です。ご協力ありがとうございました。

鎌倉地域の道路交通問題に関する調査(鎌倉地域以外の事業所)

1. ○月○日(日)に鎌倉地域(別紙資料1に示した地域)で運転された全ての動きについてお聞きします。

Q1. 御社の事業所はどちらですか?

□字 □丁目

↓(字名は下記から選択、丁目はある場合のみ記入)

1. 腰越 2. 津 3. 西鎌倉 4. 七里ガ浜東 5. 津西 6. 七里ガ浜 7. 梶原 8. 寺分 9. 山崎 10. 上町屋 11. 手広
12. 笛田 13. 常盤 14. 鎌倉山 15. 山ノ内 16. 台 17. 小袋谷 18. 大船 19. 高野 20. 岩瀬 21. 今泉 22. 今泉台
23. 台 24. 岡本 25. 玉縄 26. 植木 27. 城廻 28. 関谷 29. 十二所 30. 坂ノ下 31. 極楽寺 32. 稲村ガ崎

【営業車両について】

Q2. 事業所には営業車が何台ありますか?

1. ある()台 2. なし(⇒Q5に進んでください)

Q3. 普段お使いになる車のETC(料金支払い自動システム)の設置状況についてお伺いします

①車載器は付いていますか?	1. 付いている()台 2. 付いていない()台
②ETCカードの利用・保有状況	1. 車に乗る時は常時持っている 2. 高速道路等を利用する時に持っている 3. 持っていない 4. その他()

Q4. ○月○日()に鎌倉地域を訪れるのに営業車を使いましたか?

1. 使った()台 2. 使っていない(⇒Q5に進んでください)

使った営業車の鎌倉地域での動き(事業所を出て、帰社するまで)をお答えください。
鎌倉地域の外での運転については記入の必要はありません。

〔記入にあたっての注意事項〕

- ・運転回数の1回は、運転者に係わらず、駐車していた自動車に乗り込んだ地点を出発地、次に車を駐車させた地点を到着地とする運転とし、途中の一時駐車(コンビニ等への立寄り等)などは数えません。但し、御社から買物目的でコンビニに買物に行った場合は1回となります。

〔例えば、御社からA社まで商談に出かけ(1回)、帰社(2回)した場合は2回となります。〕

- ・外から鎌倉地域へ入る場合は資料1の道路番号(①~⑫)を記入し、通過した概ねの時間を出発時間としてください。
- ・鎌倉地域の外に出た場合は、資料1の出口の道路番号(①~⑫)を記入し、通過した概ねの時間を到着時間としてください。
- ・3台目以降(最大5台まで)は別紙資料2に記入してください。

同封した資料1を参照してください

営業車：1台目

運転回数	出発地点番号	出発時間(24時間表示)	到着地点番号	到着時間(24時間表示)	目的(該当する全てのものをお選びください)
1		:		:	1. 営業(物品の運搬あり)、2. 営業(物品の運搬なし)、3. 配達、4. 送迎、5. 出張業務、6. 帰社、7. その他(具体的)
2		:		:	1. 営業(物品の運搬あり)、2. 営業(物品の運搬なし)、3. 配達、4. 送迎、5. 出張業務、6. 帰社、7. その他(具体的)
3		:		:	1. 営業(物品の運搬あり)、2. 営業(物品の運搬なし)、3. 配達、4. 送迎、5. 出張業務、6. 帰社、7. その他(具体的)
4		:		:	1. 営業(物品の運搬あり)、2. 営業(物品の運搬なし)、3. 配達、4. 送迎、5. 出張業務、6. 帰社、7. その他(具体的)
5		:		:	1. 営業(物品の運搬あり)、2. 営業(物品の運搬なし)、3. 配達、4. 送迎、5. 出張業務、6. 帰社、7. その他(具体的)
6		:		:	1. 営業(物品の運搬あり)、2. 営業(物品の運搬なし)、3. 配達、4. 送迎、5. 出張業務、6. 帰社、7. その他(具体的)

同封した資料1を参照してください

営業車：2台目

運転回数	出発地点番号	出発時間(24時間表示)	到着地点番号	到着時間(24時間表示)	目的(該当する全てのものをお選びください)
1		:		:	1. 営業(物品の運搬あり)、2. 営業(物品の運搬なし)、3. 配達、4. 送迎、5. 出張業務、6. 帰社、7. その他(具体的)
2		:		:	1. 営業(物品の運搬あり)、2. 営業(物品の運搬なし)、3. 配達、4. 送迎、5. 出張業務、6. 帰社、7. その他(具体的)
3		:		:	1. 営業(物品の運搬あり)、2. 営業(物品の運搬なし)、3. 配達、4. 送迎、5. 出張業務、6. 帰社、7. その他(具体的)
4		:		:	1. 営業(物品の運搬あり)、2. 営業(物品の運搬なし)、3. 配達、4. 送迎、5. 出張業務、6. 帰社、7. その他(具体的)
5		:		:	1. 営業(物品の運搬あり)、2. 営業(物品の運搬なし)、3. 配達、4. 送迎、5. 出張業務、6. 帰社、7. その他(具体的)
6		:		:	1. 営業(物品の運搬あり)、2. 営業(物品の運搬なし)、3. 配達、4. 送迎、5. 出張業務、6. 帰社、7. その他(具体的)

2. 休日(土日祝日)の事務所に係わる交通手段についてお聞きします。

Q5. 事業所に係わる休日の日常的なある1日の交通手段について、お聞きします。①~③については社員の方、④~⑥は来訪者の方の交通手段について、概ねの利用状況をご記入ください。なお、自動車については台数もお答えください。

項目	交通手段							計	
	鉄道	バス	自動車	バイク	自転車	徒歩	その他()		
社員	①通勤	約()%	約()%	約()%	約()%	約()%	約()%	約()%	100%
	②配達	約()%	約()%	約()%	約()%	約()%	約()%	約()%	100%
	③その他()	約()%	約()%	約()%	約()%	約()%	約()%	約()%	100%
来訪者	①お客様	約()%	約()%	約()%	約()%	約()%	約()%	約()%	100%
	②配達	約()%	約()%	約()%	約()%	約()%	約()%	約()%	100%
	③その他()	約()%	約()%	約()%	約()%	約()%	約()%	約()%	100%

3. 休日の鎌倉地域の交通渋滞についてお聞きします。

Q6. 休日の鎌倉地域の交通渋滞についてどのようにお考えですか?あなたのお考えに最も近いもの1つをお選びください。

1. 深刻であり、対策が必要 2. やや深刻であり、対策が必要
3. やや深刻であるが、許容できる程度 4. 深刻ではない

4. (仮称)「古都鎌倉 交通市民憲章」(案)についてお聞きします。

鎌倉地域では、特に休日の交通渋滞が著しく、市民生活に支障をきたしている状況です。その解決に向けては、自動車の利用を抑制し、徒歩と公共交通を中心とした交通環境をめざすことが必要です。同封した(仮称)「古都鎌倉 交通市民憲章」は、市民や行政が進める取組みの精神を来訪者等に広くアピールするものであり、制定に向け検討を進めています。

Q7. (仮称)「古都鎌倉 交通市民憲章」(案)は、市民(市内事業所を含む)自らが過度な自動車利用を控えることを表明し、来訪者にも理解を求めることを基本にしています。この考え方に賛成ですか。

1. はい 2. いいえ
3. 賛成はできるが附帯する条件による(具体的に:)

Q8. Q5で御社の社員が休日に自動車を利用する場合にお聞きします。鎌倉地域で自動車の乗入れや走行を制限するとした場合、御社はどのような協力ができますか。あなたのお考えに最も近いもの1つお選びください。

1. できる限り自動車の運転を控える 2. 混雑する地区を迂回する
3. 自動車の運転は従来通りせざるを得ない 4. その他(具体的に:)

5. 休日(仮称)の自動車利用の抑制策についてお聞きします。

鎌倉市では、鎌倉地域に流入する来訪車両等への課金により、公共交通への転換を促し自動車利用の抑制を図る施策((仮称)鎌倉ロードプライシング)の実現化に向け検討を進めています。

Q9. (仮称)鎌倉ロードプライシングは、**すべての土曜日、日祝日(1年間に120日程度)の午前8時～午後4時**を基本に、鎌倉地域に流入する来訪車両等への課金を検討していますが、あなたのお考えに最も近いもの1つお選びください。

1. 原則的に全ての車両を対象とすべきであり、市内事業所の車両も対象とすることはやむを得ないと思う
2. 条件によっては、市内事業所の車両も対象としても良いと思う
3. 考え方は理解できるが、やはり市内事業所の車両は対象外とすべきだと思う
4. わからない 5. その他()

Q10. 「Q9」で「2. 条件によっては、市内事業所の車両も対象としても良いと思う」とお答えになった方にお聞きします。どのような条件が大切だと考えますか。あてはまるもの全てをお選びください。

1. 実施日がもう少し限定されていること(具体的に:)
2. 料金が安いこと 3. 料金徴収がスムーズであること 4. 代替の公共交通のサービスが向上していること
5. その他()

Q11. (仮称)鎌倉ロードプライシングの導入に向け、来訪者の理解を高めるために、市内事業所の過度な自動車利用を控えることを促す方法として、来訪者の1割程度の料金(例えば100円)を徴収する考え方もあります。あなたのお考えに最も近いもの1つお選びください。

1. 考え方に賛同して、自動車の利用を控える
2. 考え方は賛同できるが、料金を払って自動車を利用する(理由:)
3. 考え方は賛同できない(理由:)
4. わからない 5. その他()

Q12. 自動車から徴収した収入は、様々な使い方があります。あなたはどのようにお考えになりますか。あてはまるもの全てをお選びください。

1. 歩きやすい道路を整備する 2. 公共交通を利用しやすいように、公共交通の運営に組み込む
3. その他()

Q13. 休日の鎌倉地域の交通渋滞が解消した場合、営業車の利用回数は増えますか?

1. 増えるかもしれない 2. 変わらない

6. 事業所についてお聞きします。

Q14. 事業所の業種は?

1. 建設業 2. 製造業 3. 電気・ガス・熱供給業 4. 通信業 5. 卸売業
6. コンビニエンスストア 7. 小売業 8. 飲食店 9. 金融・保険業
10. 不動産業 11. サービス業 12. その他()

Q15. 事業所(当地)の従業員数は?

約()人

Q16. 事業所の定休日は?

1. 日曜日 2. 土曜日、日曜日 3. 日祝日 4. 平日()曜日 5. 年中無休
6. その他()

Q17. 事業所から最寄りのバス停あるいは駅まで、徒歩で何分ぐらいですか?

- ①最寄りのバス停()分ぐらい
②最寄りの駅()分ぐらい

Q18. 鎌倉地域の交通渋滞対策の取組み方について、ご意見をお聞かせください。

以上でアンケート調査は終了です。ご協力ありがとうございました。

鎌倉地域の来訪者アンケート調査(自動車)

1. 本日(〇月〇日)、鎌倉地域(別紙資料1に示した地域)で運転された全ての動きについてお聞きします。

Q1. 鎌倉地域に行き帰りに高速道路等を使用しましたか。

1. 使った ↓利用した高速道路全てに○を付けてください
(横浜横須賀道路・横浜新道・首都高湾岸線・首都圏中央連絡自動車道・新湘南バイパス・その他)
2. 使っていない

Q2. 本日運転している車のETC(料金支払い自動システム)の設置状況についてお伺いします

①車載器は付いていますか?	1. 付いている	2. 付いていない
②ETCカードの保有状況	1. 持っている	2. 持っていない

Q3. 鎌倉地域にどの道路を使って来て(入口)、どの道路から帰りましたか(出口)。同封した資料1(鎌倉地域区分・道路案内図)を参照の上、道路番号をお選びください。

【入口】: ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫
【出口】: ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫

Q4. 鎌倉地域(資料1参照)で運転された全ての動きをお答えください。鎌倉地域の外での運転は記入の必要はありません。

- ・運転回数の1回は駐車から次の駐車までとし、途中の一時駐車(コンビニ等への立寄り等)などは数えません
- ・外から鎌倉地域へ入る場合は資料1の入口の道路番号(①~⑫)を記入し、通過した概ねの時間を出発時間としてください
- ・鎌倉地域の外に出た場合は資料1の出口の道路番号(①~⑫)を記入し、通過した概ねの時間を到着時間としてください

同封した資料1を参照してください

運転回数	出発地点番号	出発時間(24時間表示)	到着地点番号	到着時間(24時間表示)	目的(該当する全てのものをお選びください)
1		:		:	1. 観光・参拝、2. 買物・私用、3. 飲食、4. 法事、5. 通勤・通学、6. 仕事、7. その他(具体的)
2		:		:	1. 観光・参拝、2. 買物・私用、3. 飲食、4. 法事、5. 通勤・通学、6. 仕事、7. その他(具体的)
3		:		:	1. 観光・参拝、2. 買物・私用、3. 飲食、4. 法事、5. 通勤・通学、6. 仕事、7. その他(具体的)
4		:		:	1. 観光・参拝、2. 買物・私用、3. 飲食、4. 法事、5. 通勤・通学、6. 仕事、7. その他(具体的)
5		:		:	1. 観光・参拝、2. 買物・私用、3. 飲食、4. 法事、5. 通勤・通学、6. 仕事、7. その他(具体的)
6		:		:	1. 観光・参拝、2. 買物・私用、3. 飲食、4. 法事、5. 通勤・通学、6. 仕事、7. その他(具体的)
7		:		:	1. 観光・参拝、2. 買物・私用、3. 飲食、4. 法事、5. 通勤・通学、6. 仕事、7. その他(具体的)

2. 休日(土日祝日)の鎌倉地域に来る際の交通手段についてお聞きします。

Q5. 鎌倉地域を訪れる頻度をお答えください

1. 1ヶ月に1回程度 2. 1年間に4~5回程度 3. 1年間に1回程度
4. その他()

Q6. 鎌倉地域には、いつも自動車で来ますか?

1. いつも自動車で来る 2. 自動車以外の交通手段(鉄道・バス等)で来ることもある

Q7. Q6「2」を選んだ方にお聞きします。鎌倉地域に来る交通手段と、その概ねの利用割合をご記入ください。

交通手段	利用割合
1. 自動車	概ね()%
2. 鎌倉地域に入る手前の駐車場に車を止め、鉄道やバスに乗り換えて鎌倉地域に来るパークアンドライドを利用	概ね()%
3. 鉄道	概ね()%
4. バス	概ね()%
5. その他(具体的に:)	概ね()%
合計	(100)%

Q8. 自動車を利用する理由は何ですか?該当する全てに○を付けてください

1. 自宅から鎌倉地域まで鉄道やバスを使うよりも、到着時間が早い
2. 幼児、高齢者等の同乗者がおり、鉄道やバスでの移動は疲れるため
3. 他の交通手段でも利用できるが同乗者を含めると車の方が“割安”に感じるため
4. 他にも立ち寄り場所があり車以外では不便なため(具体的な場所)
5. その他()

Q9. Q5で「1」の自動車を利用すると回答した方にお聞きします。次のような取り組みを知っていますか?①~②全てにお答えください。

①パークアンドライド	由比ガ浜、稲村ガ崎、七里ガ浜、江の島の4箇所の駐車場で実施。駐車場に車を止め、電車やバスなどの公共交通に乗り換え鎌倉地域へ移動してもらうシステム。駐車料金とフリーきっぷ(2枚)がセットで、お得な料金で利用することができる。	1. 知っている 2. 知らない
②鎌倉フリー環境手形	鎌倉地域内の主な観光スポットへ向かう5つのバス路線と電車の特定区間が一日自由に乗り降りできるフリー切符。特典として協賛寺社の拝観料割引や縁起物の進呈等がある。	1. 知っている 2. 知らない

Q10. Q7で「2」のパークアンドライドを利用すると回答した方にお聞きします。パークアンドライドはどのような時に利用しますか?該当する全てに○を付けてください

1. 公共交通の便利な施設や地区を回る時
2. 鎌倉地域の交通渋滞の発生が予測される時や駐車場が混んでいると予測される時
3. その他()

Q11. Q7で「3」の鉄道を利用すると回答した方にお聞きします。鉄道はどのような時に利用しますか?該当する全てに○を付けてください

1. 交通渋滞の発生が予測される時
2. 比較的、公共交通の便利な施設や地区を回る時
3. ハイキング等の歩きを主体にする時
4. 飲酒を伴う時
5. その他()

3. 休日

Q12. 休日の鎌倉の交通渋滞についてどのようにお考えですか？あなたのお考えに最も近いもの1つお選びください。

1. 避けるための対策を取りようがないので何とかしてほしい
2. 裏道などを利用することにより、ある程度避けることができる
3. ひどい時間帯もあるが、それ以外はあまり気にならない
4. 我慢できる程度である
5. ほとんど気にならない

4. 休日

鎌倉地域では、特に休日の交通渋滞が著しく、市民生活に支障をきたしている状況です。その対策として、鎌倉地域に流入する来訪車両等への課金により、公共交通への転換を促し自動車利用の抑制を図る施策（仮称）鎌倉ロードプライシング）の検討を進めています。

Q13. 休日に鎌倉地域に入る自動車に対して料金を徴収し、自動車利用の抑制を促すことに賛成できますか。あなたのお考えに最も近いもの1つお選びください。

1. 効果があり、渋滞をなくせるのなら賛成できる
2. 渋滞緩和の効果と代替移動手段（公共交通）での移動のしやすさの両方が満足されるならば賛成できる
3. 賛成できない

Q14. 料金を払うことにより交通渋滞のない道路を走行できるとした場合、徴収する金額により、あなたの行動はどのように変化しますか。①～③全てにお答えください。

<p>①鎌倉地域へ入るごとに徴収される料金が500円の場合</p> <p>※料金は車1台当たりの金額</p>	<p>1. 毎回、料金を払って自動車で来る</p> <p>2. 来訪回数の半分ぐらいは、料金を払ってでも自動車で来る</p> <p>3. 自動車で来ることをやめる</p> <p>↓(鎌倉地域に自動車で来ない場合、該当するもの全てについて○を付けてください)</p> <p>ア. 電車やバスで来る</p> <p>イ. 鎌倉地域の周辺にある駐車場まで車で来て、江ノ電やバスに乗り換えて来る(パークアンドライドを利用する)</p> <p>ウ. 鎌倉地域に来ることをあきらめて他の地域に行く</p>
<p>②鎌倉地域へ入るごとに徴収される料金が1000円の場合</p> <p>※料金は車1台当たりの金額</p>	<p>1. 毎回、料金を払って自動車で来る</p> <p>2. 来訪回数の半分ぐらいは、料金を払ってでも自動車で来る</p> <p>3. 自動車で来ることをやめる</p> <p>↓(鎌倉地域に自動車で来ない場合、該当するもの全てについて○を付けてください)</p> <p>ア. 電車やバスで来る</p> <p>イ. 鎌倉地域の周辺にある駐車場まで車で来て、江ノ電やバスに乗り換えて来る(パークアンドライドを利用する)</p> <p>ウ. 鎌倉地域に来ることをあきらめて他の地域に行く</p>
<p>③鎌倉地域へ入るごとに徴収される料金が2000円の場合</p> <p>※料金は車1台当たりの金額</p>	<p>1. 毎回、料金を払って自動車で来る</p> <p>2. 来訪回数の半分ぐらいは、料金を払ってでも自動車で来る</p> <p>3. 自動車で来ることをやめる</p> <p>↓(鎌倉地域に自動車で来ない場合、該当するもの全てについて○を付けてください)</p> <p>ア. 電車やバスで来る</p> <p>イ. 鎌倉地域の周辺にある駐車場まで車で来て、江ノ電やバスに乗り換えて来る(パークアンドライドを利用する)</p> <p>ウ. 鎌倉地域に来ることをあきらめて他の地域に行く</p>

Q15. 鎌倉地域にふさわしい交通環境（静寂なまち、歩きやすいまちなど）を実現するために、いくらの料金を課すことが望ましいと思いますか。

1回の流入に対して()円ぐらいの料金を課すことが妥当だと思う

Q16. 福岡県太宰府市では、歴史的文化遺産及び観光資源等の保全と整備を図るため、駐車場利用者に対し、駐車料金とは別に、100円の税金を徴収しています。こうした取組みを自動車利用の抑制策として、鎌倉地域で検討した場合、あなたのお考え最も近いものを1つお選びください。

1. 駐車料にプラス100円支払うのなら自動車の利用を控える
2. 駐車料金プラス100円支払うのなら、鎌倉地域以外に行くかもしれない
3. 駐車料金プラス100円を払って自動車を利用する
4. わからない
5. その他()

→ 料金が500円の場合はどうですか？

1. 自動車の利用を控える
2. 鎌倉地域以外に行くかもしれない
3. 自動車を利用する

5. あなた自身についてお聞きします。

Q17. あなたのお住まいはどちらですか？

1. 鎌倉地域(資料1に示した鎌倉地域)
2. 鎌倉地域以外の鎌倉市
3. 藤沢市
4. 逗子市
5. 横浜市()区
6. 藤沢市、逗子市、横浜市以外の神奈川県(具体的に)
7. 東京都
8. 埼玉県
9. 千葉県
10. その他(具体的に)

Q18. あなたを含めて何人乗車していますか？

家族・親戚 15歳以下()人 16～64歳()人 65歳以上()人
 上記以外 15歳以下()人 16～64歳()人 65歳以上()人

Q19. あなたや同乗者を含め、鎌倉地域で立ち寄ったお店や寺社などは何箇所、使った概ねの金額はおいくらでしたか？

- ①飲食店()箇所、概ねの飲食額()円
 ②物品販売店()箇所、概ねの買物金額()円
 ③寺社など()箇所、概ねの拝観料()円

Q20. 鎌倉地域の交通渋滞対策の取組み方について、ご意見をお聞かせください。

以上でアンケート調査は終了です。ご協力ありがとうございました。

鎌倉地域の来訪者アンケート調査(鉄道)

1. 休日

1. 休日の鎌倉地域への交通手段についてお聞きします。

Q1. 休日に鎌倉地域を訪れる目的をお答えください。該当する全てに○を付けてください。

1. 観光・参拝 2. 買物・私用 3. 飲食 4. 法事 5. 通勤・通学 6. 仕事
7. その他 ()

Q2. 休日に鎌倉地域を訪れる概ねの頻度をお答えください

1. 1ヶ月に1回程度 2. 1年間に4～5回程度 3. 1年間に1回程度
4. その他 ()

Q3. 鎌倉地域には、いつも鉄道で来ますか？

1. いつも鉄道で来る 2. 鉄道以外の交通手段(自動車等)で来ることもある

Q4. Q3で「2」を選んだ方にお聞きします。休日に鎌倉地域に来る交通手段と、その概ねの利用割合をご記入ください。

交通手段	利用割合
1. 自動車	概ね () %
2. 鎌倉地域に入る手前の駐車場に車を止め、鉄道やバスに乗り換えて鎌倉地域に来るパークアンドライドを利用	概ね () %
3. 鉄道	概ね () %
4. バス	概ね () %
5. その他(具体的に: _____)	概ね () %
合計	(100) %

Q5. Q3で「1」の鉄道を利用すると回答した方にお聞きします。鉄道を利用する理由は？該当する全てに○を付けてください

1. 自動車を使えないため(保有していない、免許を持っていない等)
2. 鉄道の利用が最も便利のため 3. 遅れが少なく所要時間が安定しているため
4. 料金が安い 5. 交通渋滞の発生が予測されるため 6. 飲酒を伴うため
7. その他 ()

2. 休日(土日祝日)

Q5. 休日の鎌倉地域の交通渋滞についてどのようにお考えですか？あなたのお考えに最も近いもの1つお選びください。

1. 深刻であり、対策が必要 2. やや深刻であり、対策が必要
3. やや深刻であるが、許容できる程度 4. 深刻ではない

3. 休日

鎌倉地域では、特に休日の交通渋滞が著しく、市民生活に支障をきたしている状況です。その対策として、鎌倉地域に流入する来訪車両等への課金により、公共交通への転換を促し自動車利用の抑制を図る施策((仮称)鎌倉ロードプライシング)の検討を進めています。

Q6. 休日に鎌倉地域に入る自動車に対して料金を徴収し、自動車利用の抑制を促すことに賛成できますか。あなたのお考えに最も近いもの1つお選びください。

1. 効果があり、渋滞をなくせるのなら賛成できる
2. 渋滞緩和の効果と代替移動手段(公共交通)での移動のしやすさの両方が満足されるならば賛成できる
3. 賛成できない

Q7. 休日の鎌倉地域の交通渋滞が解消した場合、鎌倉地域への「自動車」での来訪回数は増えますか？

1. 増えるかもしれない 2. 変わらない
3. その他(具体的に: _____)

Q8. 休日の鎌倉地域の交通渋滞が解消した場合、鎌倉地域への「鉄道」や「バス」での来訪回数は増えますか？

1. 増えるかもしれない 2. 変わらない
3. その他(具体的に: _____)

4. あなた自身についてお聞きします。

Q9. あなたのお住まいはどちらですか？

1. 鎌倉市 2. 藤沢市 3. 逗子市 4. 横浜市(_____ 区)
5. 藤沢市、逗子市、横浜市以外の神奈川県(具体的に _____)
6. 東京都 7. 埼玉県 8. 千葉県
9. その他(具体的に _____)

Q10. あなたを含めて何人来訪しましたか？

家族・親戚 15歳以下()人 16～64歳()人 65歳以上()人
上記以外 15歳以下()人 16～64歳()人 65歳以上()人

Q11. あなたや同行者を含め、鎌倉地域で立ち寄ったお店や寺社などは何箇所、使った概ねの金額はおいくらでしたか？

①飲食店()箇所、概ねの飲食額()円
②物品販売店()箇所、概ねの買物金額()円
③寺社など()箇所、概ねの拝観料()円

Q12. 鎌倉地域の交通渋滞対策の取組み方について、ご意見をお聞かせください。

以上でアンケート調査は終了です。ご協力ありがとうございました。

鎌倉地域の買物客アンケート調査

Q1. あなたのお住まいはどちらですか？

1. 鎌倉地域（別紙1に示した地域内） 2. 鎌倉地域以外の鎌倉市 →**鎌倉市民の方は Q5 に進んでください**

3. 藤沢市 4. 逗子市 5. 横浜市（_____区）

6. 藤沢市、逗子市、横浜市以外の神奈川県（具体的に_____）

7. 東京都 8. 埼玉県 9. 千葉県 10. その他（具体的に_____）

Q2. 休日（土日祝日）に「買物」で鎌倉地域を訪れる頻度をお答えください

1. ほぼ毎回 2. 毎週1回程度 3. 2週間に1回程度 4. 1ヶ月に1回程度

5. 1年間に4～5回程度 6. 1年間に1回程度 7. ほとんど行かない

Q3. 休日の鎌倉地域への交通手段と、その概ねの利用割合をご記入ください。

交通手段	利用割合
1. 自動車	概ね（ ）%
2. バイク	概ね（ ）%
3. 鉄道	概ね（ ）%
4. バス	概ね（ ）%
5. 自転車	概ね（ ）%
6. 徒歩	概ね（ ）%
7. その他（具体的に：_____）	概ね（ ）%
合計	（100）%

Q4. 鎌倉地域では、特に休日の交通渋滞が著しく、市民生活に支障をきたしている状況です。その対策として、鎌倉地域に流入する来訪車両等への課金により、公共交通への転換を促し自動車利用の抑制を図る施策（（仮称）鎌倉ロードプライシング）の検討を進めています。

1) Q3で「1」の自動車を利用すると回答した方にお聞きします。徴収する金額が1回の流入に対し1,000円の場合、あなたの行動はどのように変化しますか。

1. 毎回、料金を払って自動車で来る

2. 来訪回数の半分ぐらいは、料金を払ってでも自動車で来る

3. 自動車で来ることをやめる

↓（鎌倉地域に自動車で来ない場合、該当するもの全てについて○を付けてください）

ア. 電車やバスで来る

イ. 鎌倉地域の周辺にある駐車場まで車で来て、江ノ電やバスに乗り換えて来る（パークアンドライドを利用）

ウ. 鎌倉地域に来ることをあきらめて他の地域に行く

2) 休日の交通渋滞が解消した場合、鎌倉地域への来訪回数は増えますか？

1. 増えるかもしれない 2. 変わらない

Q5. あなたを含めて何人乗車していますか？

家族・親戚 15歳以下（ ）人 16～64歳（ ）人 65歳以上（ ）人

上記以外 15歳以下（ ）人 16～64歳（ ）人 65歳以上（ ）人

Q6. Q3で「1」の自動車を利用すると回答した方にお聞きします。普段お使いになる車のETC（料金支払い自動システム）の設置状況についてお伺いします

①車載器は付いていますか？ 1. 付いている 2. 付いていない

↓

②ETCカードの利用・保有状況 1. 車に乗る時は常時持っている 2. 高速道路等を利用する時に持っている

3. 持っていない 4. その他（ ）

Q7. あなたや同乗者を含め、お店で、使った概ねの金額はおいくらでしたか？

①飲食店（ ）箇所、概ねの飲食額（ ）円

②物品販売店（ ）箇所、概ねの買物金額（ ）円

以上でアンケート調査は終了です。ご協力ありがとうございました。

鎌倉地域のタクシー運行調査

Q1 会社で保有するタクシーの台数は何台ですか？

() 台

Q2 平成〇年〇月〇日 () に、鎌倉地域〔同封した資料1 (鎌倉地域区分・道路案内図) を参照〕で運行されたタクシーの全ての動きについてお答えください。
鎌倉地域の外での運転については、記入の必要はありません。

〔記入にあたっての注意事項〕

- 運転回数の1回は、送迎目的や空車での走行などを含め、駐車から停車までの運転をいう。
- 鎌倉地域の外へ出た場合は、資料1に付いている道路番号 (①~⑫) を到着地とし、通過した時間を到着時間として記入してください。
- 外から鎌倉地域へ入る場合は、資料1に付いている道路番号 (①~⑫) を出発地とし、通過した時間を到着時間として記入してください。
- 不足や2台目以降は別紙資料2に記入してください。

タクシー：1台目

資料1を参照してください

運転回数	出発地点番号	出発時間 (24時間表示)	到着地点番号	到着時間 (24時間表示)	運転回数	出発地点番号	出発時間 (24時間表示)	到着地点番号	到着時間 (24時間表示)
1		:		:	26		:		:
2		:		:	27		:		:
3		:		:	28		:		:
4		:		:	29		:		:
5		:		:	30		:		:
6		:		:	31		:		:
7		:		:	32		:		:
8		:		:	33		:		:
9		:		:	34		:		:
10		:		:	35		:		:
11		:		:	36		:		:
12		:		:	37		:		:
13		:		:	38		:		:
14		:		:	39		:		:
15		:		:	40		:		:
16		:		:	41		:		:
17		:		:	42		:		:
18		:		:	43		:		:
19		:		:	44		:		:
20		:		:	45		:		:
21		:		:	46		:		:
22		:		:	47		:		:
23		:		:	48		:		:
24		:		:	49		:		:
25		:		:	50		:		:

以上でアンケート調査は終了です。ご協力ありがとうございました。

鎌倉地域の宅配車両運行調査

Q1. 会社で保有する宅配車両の台数は何台ですか？

台

Q2. 平成〇年〇月〇日（ ）に、鎌倉地域〔同封した資料1〕（鎌倉地域区分・道路案内図）を参照してください〕で運行された宅配車両全ての動きをお答えください。鎌倉地域の外での運転は記入の必要はありません。

〔記入にあたっての注意事項〕

- 運転回数の1回は、駐車から次の駐車までをいい、途中の一時停止は数えません。
- 出発地点は、朝の出発地点あるいはドライバーが再度自動車に乗り込んだ地点
- 到着地点は、帰社あるいはドライバーが配送のために自動車から降りた地点
- 鎌倉地域の外へ出た場合は、同封した別紙の資料1〕（鎌倉地域区分・道路案内図）に付いている道路番号（①～⑫）を到着地とし、通過した時間を到着時間として記入してください。
- 外から鎌倉地域へ入る場合は、資料1〕に付いている道路番号（①～⑫）を出発地とし、通過した時間を到着時間として記入してください。
- 不足や2台目以降は別紙資料2〕に記入してください。

宅配車両1台目

資料1〕を参照してください

運転回数	出発地点番号	出発時間 (24時間表示)	到着地点番号	到着時間 (24時間表示)	運転回数	出発地点番号	出発時間 (24時間表示)	到着地点番号	到着時間 (24時間表示)
1		:		:	26		:		:
2		:		:	27		:		:
3		:		:	28		:		:
4		:		:	29		:		:
5		:		:	30		:		:
6		:		:	31		:		:
7		:		:	32		:		:
8		:		:	33		:		:
9		:		:	34		:		:
10		:		:	35		:		:
11		:		:	36		:		:
12		:		:	37		:		:
13		:		:	38		:		:
14		:		:	39		:		:
15		:		:	40		:		:
16		:		:	41		:		:
17		:		:	42		:		:
18		:		:	43		:		:
19		:		:	44		:		:
20		:		:	45		:		:
21		:		:	46		:		:
22		:		:	47		:		:
23		:		:	48		:		:
24		:		:	49		:		:
25		:		:	50		:		:

以上でアンケート調査は終了です。ご協力ありがとうございました。

鎌倉地域への来訪営業車両運行調査

Q1. 御社の事業所の所在地はどちらですか？

- | | | |
|----------------------------------|----------------|--------|
| 1. 鎌倉地域（資料1に示した鎌倉地域） | 2. 鎌倉地域以外の鎌倉市 | 3. 藤沢市 |
| 4. 逗子市 | 5. 横浜市（_____区） | |
| 6. 藤沢市、逗子市、横浜市以外の神奈川県（具体的に_____） | | |
| 7. 東京都 | 8. 埼玉県 | 9. 千葉県 |
| 10. その他（具体的に_____） | | |

Q2. 本日鎌倉地域への行き帰りに、高速道路を使用しましたか。

- | | |
|-----------|--|
| 1. 使った | ↓利用した高速道路全てに○を付けてください
（横浜横須賀道路・横浜新道・首都高湾岸線・首都圏中央連絡自動車道・新湘南バイパス・その他） |
| 2. 使っていない | |

Q3. 本日運転している車のETC（料金支払い自動システム）の設置状況についてお伺いします。

①車載器は付いていますか？	1. 付いている	2. 付いていない
②ETCカードの保有状況	1. 持っている	2. 持っていない

Q4. 平成〇年〇月〇日（ ）に、鎌倉地域〔同封した資料1（鎌倉地域区分・道路案内図）を参照してください〕で使用した営業車両の全ての動きについてお答えください。
鎌倉地域の外での運転については、記入の必要はありません。

〔記入にあたっての注意事項〕

- ・運転回数の1回は、駐車から次の駐車までをいい、途中の一時停止は数えません。
- ・鎌倉地域の外へ出た場合は、同封した別紙の資料1（鎌倉地域区分・道路案内図）に付いている道路番号（①～⑫）を到着地とし、通過した時間を到着時間として記入してください。
- ・外から鎌倉地域へ入る場合は、資料1に付いている道路番号（①～⑫）を出発地とし、通過した時間を到着時間として記入してください。

資料1を参照してください

運転回数	出発地点 番号	出発時間 (24時間表示)	到着地点 番号	到着時間 (24時間表示)
1		:		:
2		:		:
3		:		:
4		:		:
5		:		:
6		:		:
7		:		:
8		:		:
9		:		:
10		:		:

以上でアンケート調査は終了です。ご協力ありがとうございました。

資料 1

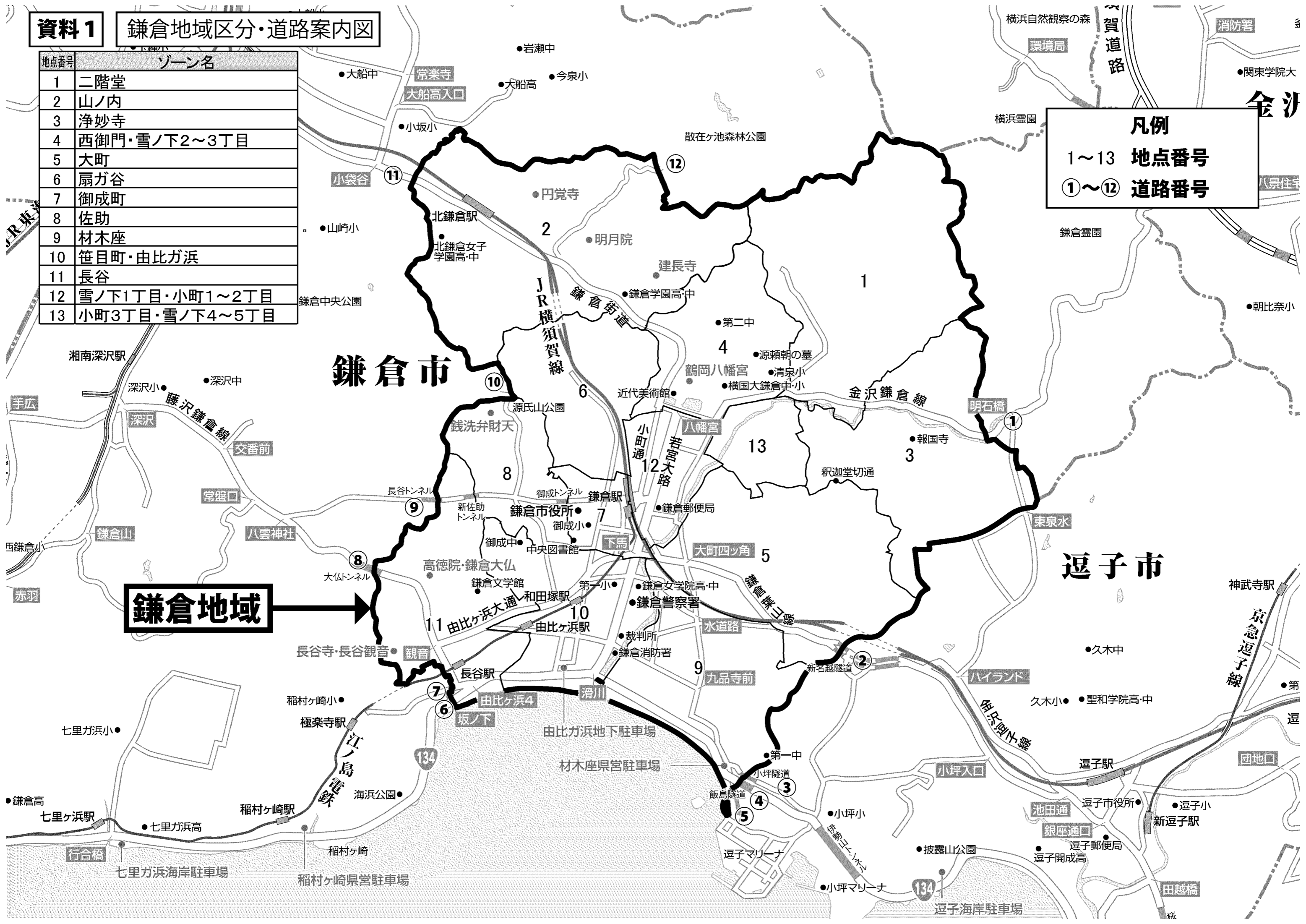
鎌倉地域区分・道路案内図

地点番号	ゾーン名
1	二階堂
2	山ノ内
3	浄妙寺
4	西御門・雪ノ下2~3丁目
5	大町
6	扇ガ谷
7	御成町
8	佐助
9	材木座
10	笹目町・由比ガ浜
11	長谷
12	雪ノ下1丁目・小町1~2丁目
13	小町3丁目・雪ノ下4~5丁目

凡例

1~13 地点番号

①~⑫ 道路番号



鎌倉地域

鎌倉市

逗子市

資料2

例)営業車の鎌倉地域での動き

同封した資料1を参照してください

営業車：3台目

運転回数	出発地点番号	出発時間(24時間表示)	到着地点番号	到着時間(24時間表示)	目的 (該当する全てのものをお選びください)
1		:		:	1. 営業 (物品の運搬あり)、2. 営業 (物品の運搬なし)、3. 配達、4. 送迎、5. 出張業務、6. 帰社、7. その他 (具体的)
2		:		:	1. 営業 (物品の運搬あり)、2. 営業 (物品の運搬なし)、3. 配達、4. 送迎、5. 出張業務、6. 帰社、7. その他 (具体的)
3		:		:	1. 営業 (物品の運搬あり)、2. 営業 (物品の運搬なし)、3. 配達、4. 送迎、5. 出張業務、6. 帰社、7. その他 (具体的)
4		:		:	1. 営業 (物品の運搬あり)、2. 営業 (物品の運搬なし)、3. 配達、4. 送迎、5. 出張業務、6. 帰社、7. その他 (具体的)
5		:		:	1. 営業 (物品の運搬あり)、2. 営業 (物品の運搬なし)、3. 配達、4. 送迎、5. 出張業務、6. 帰社、7. その他 (具体的)

同封した資料1を参照してください

営業車：4台目

運転回数	出発地点番号	出発時間(24時間表示)	到着地点番号	到着時間(24時間表示)	目的 (該当する全てのものをお選びください)
1		:		:	1. 営業 (物品の運搬あり)、2. 営業 (物品の運搬なし)、3. 配達、4. 送迎、5. 出張業務、6. 帰社、7. その他 (具体的)
2		:		:	1. 営業 (物品の運搬あり)、2. 営業 (物品の運搬なし)、3. 配達、4. 送迎、5. 出張業務、6. 帰社、7. その他 (具体的)
3		:		:	1. 営業 (物品の運搬あり)、2. 営業 (物品の運搬なし)、3. 配達、4. 送迎、5. 出張業務、6. 帰社、7. その他 (具体的)
4		:		:	1. 営業 (物品の運搬あり)、2. 営業 (物品の運搬なし)、3. 配達、4. 送迎、5. 出張業務、6. 帰社、7. その他 (具体的)
5		:		:	1. 営業 (物品の運搬あり)、2. 営業 (物品の運搬なし)、3. 配達、4. 送迎、5. 出張業務、6. 帰社、7. その他 (具体的)

同封した資料1を参照してください

営業車：5台目

運転回数	出発地点番号	出発時間(24時間表示)	到着地点番号	到着時間(24時間表示)	目的 (該当する全てのものをお選びください)
1		:		:	1. 営業 (物品の運搬あり)、2. 営業 (物品の運搬なし)、3. 配達、4. 送迎、5. 出張業務、6. 帰社、7. その他 (具体的)
2		:		:	1. 営業 (物品の運搬あり)、2. 営業 (物品の運搬なし)、3. 配達、4. 送迎、5. 出張業務、6. 帰社、7. その他 (具体的)
3		:		:	1. 営業 (物品の運搬あり)、2. 営業 (物品の運搬なし)、3. 配達、4. 送迎、5. 出張業務、6. 帰社、7. その他 (具体的)
4		:		:	1. 営業 (物品の運搬あり)、2. 営業 (物品の運搬なし)、3. 配達、4. 送迎、5. 出張業務、6. 帰社、7. その他 (具体的)
5		:		:	1. 営業 (物品の運搬あり)、2. 営業 (物品の運搬なし)、3. 配達、4. 送迎、5. 出張業務、6. 帰社、7. その他 (具体的)

古都鎌倉 交通市民憲章(案)

わたくしたちは、先人から受け継いだかけがえのない古都鎌倉の歴史的遺産や風土を、次代に継承すべく努めてきました。同時に、悪化する交通環境とも闘ってきました。

特に、古都鎌倉は鎌倉時代からの都市構造を今に残しており、自然的・歴史的環境の保全と道路整備の両立が難しい状態にあります。休日を中心に来訪車両が集中し、わたくしたちの快適な生活環境の維持に支障をきたしている状況です。

古都鎌倉の歴史的遺産や風土を活かした世界に誇れるまちづくりを進めるために、徒歩と公共交通を中心とした交通環境をめざし、ここに「古都鎌倉 交通市民憲章」を定めます。

- 1 わたくしたちは「公共交通が利用しやすく、歩いて楽しい、賑わいと活力のあるまち」をつくります
- 1 わたくしたちは「子供や高齢者にやさしい、安全・安心なまち」をつくります
- 1 わたくしたちは「市民と来訪者が共存でき、楽しく触れ合えるまち」をつくります

このまちづくりに向けては、わたくしたち自らが過度な自動車利用を控えるとともに、古都鎌倉の交通に関わりのある多くの人たちの理解を得て、ともに手を携えて進めます。

鎌倉市